

令和8年度 入間市立向原中学校 学校経営 グランドデザイン

法令、県、市の計画等

- ・日本国憲法・教育基本法
- ・学校教育法・学習指導要領
- ・埼玉県教育行政の重点
- ・入間市教育行政重点施策「豊かな人間性の育成」



向原中

『学校教育目標』

自立・貢献できる生徒の育成
 ○自ら学ぶ生徒 ○心豊かな生徒 ○たくましく健康な生徒

社会情勢、生徒の実態、保護者の願い等

- ◇知識基盤、AI社会、少子高齢化社会、グローバル化、人権 生命・倫理観の課題
- ◇生徒 明るく活動的、志と主体性を育てる
- ◇保護者 基礎学力が身につく、心豊かな子に
- ◇地域 穏やかな地域で学校にも協力的

【学校経営方針】

- ① 生徒の深い学びを保障する授業『**学び合い学習**』を推進し、学力の向上を図る。
- ② 生徒の主体性を発揮させ、**人間力を育成する**生徒指導を実践する。
- ③ 道徳、特別活動、総合的な学習と**安全を考慮した体験**を重視し、豊かな心を育成する。
- ④ 地域の教育の中心としての役割を担い、**開かれた学校**を推進する。



扇小



藤沢小

【目指す学校像】

信頼と感動ある教育を推進し
 生徒の自己実現を支援できる学校

- ① 生徒も教職員も明確な目標を持ち、**心をこめて一生懸命直向き**に物事に取り組む学校
- ② 生徒、教職員、保護者、地域が**温もりのある**関係でばれ、**地域に根ざした学校**
- ③ 生徒も教職員も**爽やかな**挨拶、学び合う声が学校内に響き、**爽やかな汗**を流す美しい学校

【目指す生徒像】

ひたむきで ぬくもりのある さわやかな生徒

- ① 直向きな生徒 **高い志と小さな目標**を立て、コツコツ努力する生徒
 校歌『**開きゆく道 苦難を越えて**』
- ② 温もりのある生徒 **誰に対しても思いやり**を持ち**美しい環境**を大切に
 する生徒 校歌『**こころ豊かに 力満ち**』
- ③ 爽やかな生徒 **身だしなみ、挨拶、返事、感謝の言葉**を大切にする
 生徒 校歌『**いま 青春の風を呼べ**』

【目指す教職員像】

すべての生徒が安全で大切にされ、居場所・
 活躍の場が保証される学校づくりに邁進する教職員

- ① 自他に対して「向原中の大切な一人」としての自覚と責任を持ち『**一灯照隅**』の精神を貴ぶ教職員
- ② 専門職としての資質の向上を目指し、高い課題意識を持ち研修に努める教職員
- ③ 親心をもって**厳しく優しく誠実に生徒を育む**教職員

【本年度の重点】

1 学力の向上

- ・始動5分後、**4人組**による「**学び合い学習**」の実践
- ・ICT機器の効果的な活用による知能技能の定着
- ・思考力、判断力、表現力を高める授業の実践
- ・授業規律の徹底(**2分前着席、生徒の言葉で振り返り**)
- ・個のニーズに応じた学習支援(**UDの視点**)
- ・学力向上部を中心に学調の分析と家庭学習の習慣化

2 特別支援教育、積極的な生徒指導の推進

- ・基本的生活習慣の確立(**挨拶・返事・2分前・言語環境**)
- ・特別支援教育の充実(自立支援・小高との連携)
- ・自治的な活動による**リーダー育成と協調性の醸成**
- ・生徒指導、教育相談体制との連携・充実
- ・道徳教育の充実と**ネット社会での生徒の倫理観**の育成
- ・古くても清掃の行き届いた静かできれいな学校づくり

3 学年・学級経営の充実

- ・**目標や志を立て、直向きに努力する生徒の育成**
- ・ルールとリレーションを基盤にした居場所のある**いじめ・差別のない温かい人間関係の醸成**
- ・進路選択の適切な自己決定
- ・生徒の心の問題への対応、実態把握に努め、**遅刻・欠席の少ない学校を目指す**

4 小中一貫教育の充実

- ・学力向上に向け、**学習規律、教育指導計画、指導方法(学び合い学習)**等の研究の継続
- ・一貫教育の共通目標:主体的に学習する生徒の育成
- ・生徒の規範意識の育成のための生徒指導の連携
- ・藤沢地区(3中・5小)の連携

5 家庭、地域との連携

- ・個々の教育について家庭と共に考え、**温かい心**で接する
- ・家庭と連携した家庭学習の習慣化
 (中学校の教育活動に**不必要なスマホ等の倫理観の育成**)
- ・学校運営協議会の充実
- ・積極的な情報発信

6 健康安全な環境・健やかな体と体力向上

- ・**全教職員で日常の施設設備の管理徹底**
- ・**照度、温度管理、掲示物等**学習を支える環境維持
- ・交通安全指導の徹底(**ヘルメット着用・日常のけが防止**)
- ・個々の体力の課題を明確にし、体力の向上を図る
- ・「**早寝・早起き・朝ごはん**」の推進

令和8年度 学校経営について

入間市立向原中学校

◎学校とは、子供の可能性を見だし、よりよく伸ばす場である。

1 学校教育目標

『自立・貢献できる生徒の育成』

- 自ら学ぶ生徒 高い志を立て、必要な学力や豊かな表現力を身につける生徒
- 心豊かな生徒 自他ともに大切にし、真善美を愛する心をもつ生徒
- たくましく健康な生徒 健康や安全を保持しようとする気持ちを持ち、
当たり前のことを当たり前に行える生徒

「自立・貢献できるための力」

- 経済的自立心 将来生きる土台となる基礎学力・体力・技術力
- 社会的自立心 様々な集団の一員として貢献できる力
- 精神的自立心 礼節、立志、思いやり、感謝の心等の道徳力

2 めざす学校像

『信頼と感動ある教育を推進し、生徒の自己実現を支援できる学校』

- ・生徒も教職員も明確な目標を持ち、心をこめて一生懸命直向きに物事に取り組む学校
- ・生徒、教職員、保護者、地域が温もりのある関係で結ばれ、地域に根ざした学校
- ・生徒も教職員も爽やかな挨拶、学び合う声が学校内外に響き、爽やかな汗を流す美しい学校

3 めざす生徒像

『直向きで 温もりのある 爽やかな生徒』

生徒は、礼節を重んじ、高い志をもつ。自主的に勉学に励むとともに、社会貢献を果たす生徒の育成をめざします。

(1)直向きな生徒

校歌「開きゆく道 苦難を超えて」

高い志と小さな目標を立て、コツコツと努力する生徒

「志」：自分の人生の最終目標 どのような存在で何を成し遂げたいのかを決めること

「目標」：幅が広く、努力によって手が届く到達点

- ・自分の進むべき目標を見失わないこと
- ・思いを姿勢にして取り組むこと
- ・失敗をバネにして次に繋げること

(2)温もりのある生徒

校歌「こころ豊かに 力満ち」

誰に対しても思いやりを持ち、美しい環境を大切にする生徒

- ・自分を大切にし、友のため、学校や地域のために役立つ行動を心がけていること
- ・校舎、校歌を大切にし、静かで温もりのある学校環境を整えること

(3)爽やかな生徒

校歌「青春の風を呼べ」

身だしなみ、挨拶、返事、感謝の言葉を大切にする生徒

- ・身だしなみ(頭髪・服装等)を常に整え、爽やかな印象を与えるよう心がけること
- ・人の心を爽やかにする挨拶、返事、感謝の意をいつでも、どこでも、誰にでも示すよう心がけること

4 教職員としての心構え

すべての生徒が安全で大切にされ、居場所・活躍の場が保証される学校づくりに全教職員で邁進する。

- (1) 自他に対して「向原中の大切な一人」としての自覚と責任を持ち、『一灯照隅』の精神を貴ぶ教職員。
- (2) 専門職としての資質の向上を目指し、高い課題意識を持ち研修に努める教職員。
- (3) 親心を持って厳しく優しく誠実に生徒を育む教職員。

5 学校経営方針

【経営理念】

- ①「生きる力」を育む → 人間力の向上
- ②信頼される教師を育てる → 教師力の向上
- ③地域に信頼される学校をつくる → 学校力の向上

【経営方針】

- 教育目標の具現化を目指し、全教職員が相互信頼と共通理解・行動を基調とし地域と協働して創意溢れる学校づくりに参画する。

- (1) 生徒の深い学びを保障する授業『学び合い学習』を推進し、学力の向上を図る。
- (2) 生徒の主体性を発揮させ、人間力を育成する生徒指導を実践する。
- (3) 道徳、特別活動、総合的な学習と安全を考慮した体験を重視し、豊かな心を育成する。
- (4) 地域の教育の中心としての役割を担い、開かれた学校を推進する。

(1) 生徒の深い学びを保障する授業『学び合い学習』を推進し、学力の向上を図る。

- ・学習指導要領に則り、よくわかる授業を展開し、基礎的基本的な内容を確実に定着させる。
- ・生徒主体の「学び合い学習」やICT危機の効果的な活用を通して、学ぶことや探究することの楽しさや成就感、達成感を実感させる。

(2) 生徒の主体性を発揮させ、人間力を育成する生徒指導を実践する。

- ・誰に対しても差別することや偏見を持つことなく人間尊重の精神を基調とする。
- ・安全な場を作り凡事徹底を図り、全職員で指導にあたる。
- ・生徒が活躍する場面を多く設定し、生徒自ら考え、課題を解決する主体的な視点を生かしたリーダーの育成を図る。
- ・「生命を大切に作る心」 ・「正しい姿勢」 ・「気持ちのよい挨拶」 ・「志」 ・「リーダー」

(3) 道徳、特別活動、総合的な学習と安全を考慮した体験を重視し、豊かな心を育成する。

- ・教師も生徒と共に学び、師弟がともに活動する場を用意する。「為すことによって学ぶ」
- ・道徳の時間・特別活動の時間：各学級で真剣に話し合い、温もりのある集団を作る。
- ・体験活動を生かした心の教育：「社会に開かれた教育課程」に力を入れる。

(4) 地域の教育の中心としての役割を担い、開かれた学校を推進する。

- ・地域の特性・文化や人材を積極的に取り入れ、豊かな人間性や創造力を養う。
- ・可能な限り家庭地域、異校種間との連携を図るとともに積極的な情報発信に努める。

6 本年度の重点(努力事項)

(1) 学力の向上

- ①始動5分後、4人組による「学び合い学習」の実践
- ②ICT機器の効果的な活用による知能技能の定着
- ③思考力、判断力、表現力を高める授業の実践
- ④授業規律の徹底(2分前着席、生徒の言葉で振返り)
- ⑤個のニーズに応じた学習支援(UDの視点)
- ⑥学力向上学習部会を中心に学調の分析と家庭学習の習慣化

(2) 特別支援教育、積極的な生徒指導の推進

- ①基本的生活習慣の確立(挨拶・返事・2分前・言語環境)
- ②特別支援教育の充実(自立支援・小高との連携)
- ③自治的な活動によるリーダー育成と協調性の醸成
- ④生徒指導、教育相談体制との連携・充実
- ⑤道徳教育の充実とネット社会での生徒の倫理観の育成
- ⑥古くても清掃の行き届いた静かできれいな学校づくり

(3) 学年・学級経営の充実

- ①目標や志を立て、直向きに努力する生徒の育成
- ②ルールとリレーションを基盤にした居場所のある
いじめ・差別のない温かい人間関係の醸成
- ③進路選択の適切な自己決定
- ④生徒の心の問題への対応、実態把握に努め、遅刻欠席の少ない学校を目指す

(4) 小中一貫教育の充実

- ①学力向上に向け、学習習慣、教育指導計画、指導方法(学び合い学習)等の
研究の継続
- ②一貫教育の共通目標:主体的に学習する生徒の育成
- ③生徒の規範意識の育成のための生徒指導の連携
- ④藤沢地区(3中・5小)の連携

(5) 家庭、地域との連携

- ①個々の教育について家庭と共に考え、温かい心で接する
- ②家庭と連携した家庭学習の習慣化
(中学校の教育活動に不必要なスマホ等の倫理観の育成)
- ③学校運営協議会の充実
- ④積極的な情報発信

(6) 安心安全・健やかな体と体力の向上

- ①全教職員で日常の施設設備の管理徹底
- ②照度、温度管理、掲示物等学習を支える環境維持
- ③交通安全指導の徹底(ヘルメット着用・日常のけが防止)
- ④個々の体力の課題を明確にし、体力の向上を図る
- ⑤「早寝・早起き・朝ごはん」の推進